

1

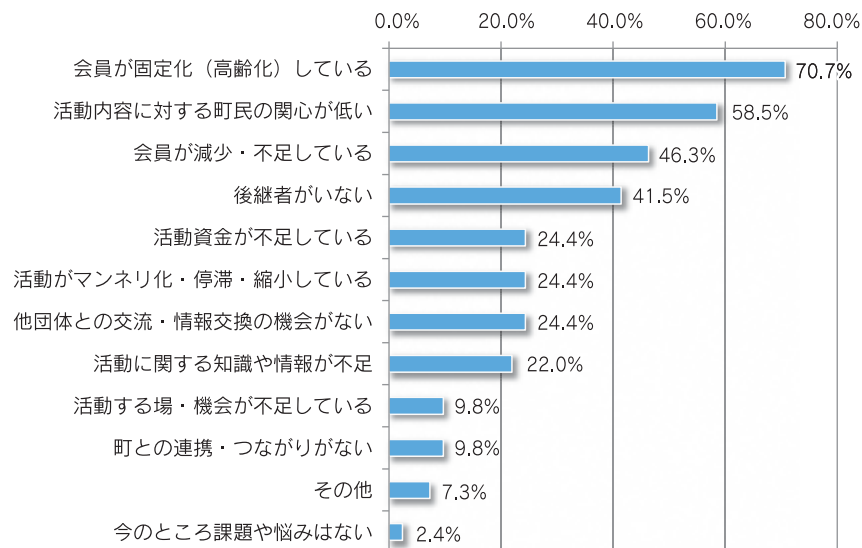
住民とともにまちづくり活動を広げる



現状・課題

- 本町では、他の地域に誇れる地域コミュニティ活動やボランティア活動などが行われていますが、人口減少や高齢化により、それらの担い手の確保が懸念されています。
- 地域コミュニティの基盤である自治区への加入者が減少し、従来の地域活動が困難になっている自治区もあることから、自治区の運営支援や、自治区への加入促進に向けた取組が必要です。
- 高齢化の進行により、一人暮らし高齢者が増加しているため、自治区などがこれまで果たしてきた見守り活動などの重要性がより高まっています。
- 現在、ボランティア活動を行う人が高齢化などの理由から減少傾向にあるため、ボランティアやまちづくり活動が活性化するための仕組みやネットワークづくりが必要です。

■【現在、団体の活動を行う上でどのようなことに困っていますか】



【資料】町団体アンケート



施策

施策1 地域のコミュニティ活動を促進します

- 地域コミュニティ活動の基盤となる自治区への加入促進を図るとともに、自治区の自主的な活動を支援します。
- 校区の実情にあわせ、自治区単位では解決しづらい課題に対して、課題解決に向けた取組を行っている校区コミュニティを支援します。
- 自治区と連携し、住民が地域コミュニティ活動に参加しやすい環境整備や人材育成に取り組みます。

施策2 自主的なボランティア活動・コミュニティ活動を促進します

- ボランティアセンターを中心に、ボランティア人材の育成、様々なボランティア団体への住民参加や地域コミュニティを含む団体間の連携拡大に向けた取組などをコーディネートします。
- 若い世代などを中心に、これまで参加経験がない住民のボランティア活動への参加を促進します。

まちづくりの成果指標

| 自治体加入率 | 現状値[2020(令和2)年] | 目標値[2030(令和12)年] |
|--------|-----------------|------------------|
| | 81.7% | 88% |

2

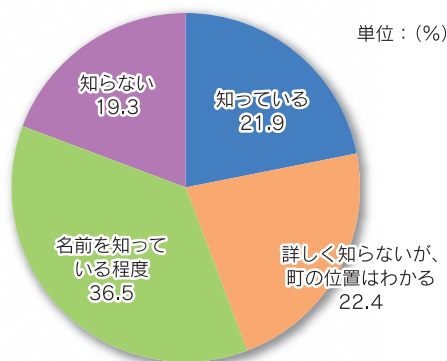
社会変化に対応した 行財政運営を推進する



現状・課題

- 人口減少や少子高齢化の進行、また、住民サービスの多様化・高度化が進んでいます。これらのニーズに対応し、持続可能なまちづくりを進めていくため、職員の資質の向上や柔軟性のある組織体制づくりが必要です。
- 人口が減少する中、持続可能な住民サービスを提供し、住民福祉の水準を維持するため、ICTを活用したスマート自治体の取組拡大が求められています。
- 財政運営の硬直化が進む中、限られた財源の有効活用が必要です。また、老朽化が進む公共施設の管理など、中長期的な視点に立った運営が必要です。
- 人口減少や高齢化を受け、町単独で取り組むことが困難である課題について、広域連携のスケールメリットを活かした課題解決に向けた取組を検討する必要があります。
- インターネットアンケートによると、県内在住者からみた町の認知度は約 20%となっています。町に興味を持つ人を増やし、定住・交流・関係人口などを増やすため、これまでの広報活動に加え、SNS やメディアを効果的に活用した情報発信力の強化が必要です。
- 協働のまちづくりを推進していくうえで、様々な方法で住民の意見を聞き、それを基に政策を検討する必要があります。

■まちの認知度について（あなたは、岡垣町を知っていますか？）



【資料】インターネットアンケート



施策

施策1 社会変化に対応できる組織をつくります

- 社会変化に迅速に対応し、柔軟な行政運営ができるよう組織力を高めます。
- ICT 技術を活用し、住民の利便性の向上と業務効率化を図ります。

施策2 将来を見据えた計画的な行財政運営を推進します

- 社会情勢の変化、国や県の施策の動向などを踏まえ、中・長期的な財政計画による計画的な財政運営を推進します。
- 町税の適正な賦課・徴収を推進します。
- 公共施設の運営について、人口減少などを見据えた計画的な管理を推進します。
- 近隣自治体などとの広域連携を図り、町単独で取り組むことが困難な課題を解決するための取組を推進します。

施策3 町の魅力を発信し、定住・交流・関係人口などの増加を図ります

- マスコミや SNS など幅広い手法を活用したプロモーションにより、町の魅力を広く、町内外へ発信し、定住・交流・関係人口などの増加を図ります。
- 交通の利便性などをPRし、企業の進出など、町への投資拡大につなげます。

施策4 住民の意見をまちづくりに取り入れます

- 各種審議会や SNS、住民から寄せられる声などにより、まちづくりに対するニーズを把握し、今後の政策につなげます。

まちづくりの成果指標

| | | |
|--------------------------------------|-----------------|------------------|
| まちへの愛着度 ※「とても好き」を10点、「嫌い」を0点として調査 | 現状値[2019(令和元)年] | 目標値[2030(令和12)年] |
| | 平均 6.96 点 | 増加 |
| まちの認知度 (県内) ※まちを「知っている」と回答した割合 | 現状値[2019(令和元)年] | 目標値[2030(令和12)年] |
| | 21.9% | 増加 |